

～西武バスとして初～

「健康経営優良法人 2022（大規模法人部門）」の認定を取得

従業員の健康維持・増進に向けた取り組みを行い、心身ともに健康で働きやすい職場づくりを推進

西武バス株式会社

西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：渡邊一洋）は、2022年3月9日付で、経済産業省および日本健康会議が共同で認定を行う、「健康経営優良法人 2022（大規模法人部門）」の認定を取得しましたのでお知らせします。なお、当社においては初の認定となります。

また、当社グループ会社である西武ハイヤー株式会社、株式会社西武総合企画、西武観光バス株式会社が「健康経営優良法人 2022（中小規模法人部門）」の認定を取得いたしました。いずれも初の認定となります。

当社グループを含む西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向け「サステナビリティアクション」に取り組んでおり、その一環として働きやすく、働きがいのある環境を整備し、個人そして組織の力を最大限発揮するために、社員およびその家族の健康増進を推進しています。

〈当社における主な取り組み〉

- ・ SAS スクリーニング検査および重症者精密検査の実施
- ・ 心疾患スクリーニング検査の実施
- ・ 感染症予防対策
- ・ 各種がん検診の実施
- ・ 脳 MRI 検診の実施
- ・ 眼底検査の実施
- ・ ワークライフバランス推進

※上記のうち一部取り組みについては西武健康保険組合と連携して推進しています。

今後も従業員の健康維持・増進に向けた取り組みを行い、心身ともに健康で働きやすい職場づくりを推進してまいります。



健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

【参考】

■西武グループ サステナビリティアクション アジェンダ

以下4領域、12項目をサステナビリティアクションのアジェンダ（重要テーマ）として設定、グループ全社において積極的な取り組みを行っております。

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	   
環境	温室効果ガス削減	     
	廃棄物削減	
	水資源の確保	
	森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	   
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	    
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	

■西武グループのサステナビリティに関する取り組みについて

<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>